

第 76 回全日本障害馬術大会 2024 Part II 実施要項

主催：公益社団法人 日本馬術連盟

運営：障害馬術本部実行委員会

1. 期 日 2024 年 9 月 20 日（金）～ 22 日（日）
2. 会 場 三木ホースランドパーク
兵庫県三木市別所町高木
3. 競技日程（競技日程は都合により変更することがある）

9 月 20 日（第 1 日）

I H 120cm 以下（フレンドシップ）

II H 110cm 以下（フレンドシップ）

第 1 競技 内国産馬障害飛越競技①（予選）

9 月 21 日（第 2 日）

第 2 競技-1 中障害飛越競技 C（第 1 ラウンド）

第 3 競技-1 中障害飛越競技 D（第 1 ラウンド）

第 1 競技 内国産馬障害飛越競技②（決勝）

9 月 22 日（第 3 日）

第 2 競技-2 中障害飛越競技 C（第 2 ラウンド）

第 3 競技-2 中障害飛越競技 D（第 2 ラウンド）

4. 競技種目および実施要領

第 1 競技 内国産馬障害飛越競技

- ①予 選 基準 A 238 条 2.1（ジャンプオフは行わない）
H125cm 以下 W150cm 以内 分速 350m 13 障害以下
- ②決 勝 基準 A 238 条 2.2（ジャンプオフは基準 A で行う）
H125cm 以下 W150cm 以内 分速 350m 13 障害以下

第 2 競技 中障害飛越競技 C（2 回走行）

基準 A 236 条
273 条 1, 2.2, 3.4.2, 4.4（ジャンプオフは基準 A で行う）
H120cm 以下 W140cm 以内 分速 350m 13 障害以下

第 3 競技 中障害飛越競技 D（2 回走行）

基準 A 236 条
273 条 1, 2.2, 3.4.2, 4.4（ジャンプオフは基準 A で行う）
H110cm 以下 W130cm 以内 分速 350m 13 障害以下

【第 2 ラウンド 出場人马決定方法】

- ・第 1 ラウンドを完走した選手は、第 2 ラウンドに出場できる。

5. 出場順

- (1) 第2競技と第3競技の第1ラウンドの出場順は、各グレードの乗馬ランキングポイント獲得順位を基に下位の馬匹から出場する。
- (2) 第1競技①予選の出場順は、本大会実行委員会が抽選により決定する。
- (3) 第2ラウンドの出場順は、第1ラウンドの成績順のリバースオーダーとする。
- (4) 複数の馬匹で出場する選手に対しては、実行委員会がその出場順を調整する場合がある。

6. 参加資格

- (1) 選手は、申し込み時において日本馬術連盟の登録会員で、かつ日本馬術連盟騎乗者資格B級以上の取得者であること。
- (2) 日本馬術連盟が特に認めた者。
- (3) 中障害CおよびDについては、出場した全人馬を対象とした表彰式とは別に、「U18」または「アマチュア」に区分された人馬を対象にそれぞれ表彰式を行う。
 - ① 「U18」について
本年12月31日の時点で満18歳以下の者が、第1競技、第2競技に申し込みする場合は、自動的に「U18」の区分となる。
 - ② 「アマチュア」について
乗馬指導あるいは競技活動を職業として収入を得る者ではなく、乗馬を趣味として愛好する者を区分上「アマチュア」と表現する。
第1競技、第2競技に申し込みする者のうち、本年の12月31日の時点で満19歳以上となる者は、「アマチュア」を宣言することができる。ただし、申し込み時に行わない場合は対象とならない。
- (4) 馬匹は、申し込み時において日本馬術連盟の登録馬であること。
- (5) 日本馬術連盟の登録会員でない団体は、所属の名称として使用できない。

7. 参加条件

- (1) 以下に該当する選手が本大会の中障害CまたはD競技に参加する場合には、騎乗馬匹の年齢（申込締切日時点）を7歳以下に制限する。ただし、競走馬からの転用馬に関しては、競走馬の登録抹消日から3年以内であれば、馬匹の年齢が8歳以上でも参加することができる。なお、年齢の確認できない馬匹は、この特例を適用しない。
 - ① 2023年8月14日（月）から2024年8月4日（日）までに実施された公認競技会または主催競技会において、大障害種目に出場した選手。
 - ② 前年度の全日本障害馬術大会Part I で実施された大障害飛越競技以外のいずれかの種目（予選競技を含む）で10位以内に入った選手。
 - ③ 前年度の全日本障害馬術大会Part II 以降にナショナルチームに認定されているもしくは認定されていた選手。
- (2) 選手の出場は、1競技につき一選手3頭までとする。
- (3) 馬匹の出場は、1競技につき同一馬1回限りとする。
- (4) 2回走行の第1ラウンド・第2ラウンドおよび内国産競技の予選・決勝は、各競技において同一人馬で出場しなければならない。
- (5) 第2競技および第3競技について
 - ① **2023年8月14日（月）から2024年8月4日（日）までの公認競技会における各グレードの乗馬ランキングポイント上位70頭とする。**
 - ② **71位～100位までの馬匹**を予備馬とする。
 - ③ ポイント集計対象期間内の公認競技会において、出場するグレード以上の認定競技を人馬のコンビで完走した実績があること。

(6) 内国産馬障害飛越競技について

- ① 出場頭数はおよそ 30 頭とする。
- ② 出場する馬匹は、日本馬術連盟乗馬登録で内国産馬として登録されていること。
- ③ ポイント集計対象期間内の公認競技会の認定種目において、中障害 B 以上のグレードでの完走実績が 2 回以上ある人馬の組み合わせであること。
- ④ 30 頭を超えて申し込みがあった場合、前記③の完走実績のうち最上位成績を比較し、グレードに関わらず減点数の少ない人馬を優先、同減点の場合はグレード上位を優先する。

8. 競技会規程

日本馬術連盟競技会規程、日本馬術連盟獣医規程の最新版による。

9. 選手の服装および馬装

- (1) 服装は、日本馬術連盟競技会規程第 256 条による。特に、いかなる場合でも騎乗する際は、乗馬競技用ヘッドギアを適正に着用すること。着用しない場合は出場を認めない（選手以外の者が騎乗する場合も同様とする）。コース下見に際しては、選手以外の者も同様に身だしなみのよい服装でなければならない。
- (2) 馬装は、日本馬術連盟競技会規程第 257 条による。
- (3) 選手のボディープロテクターの着用を推奨する。

10. フレンドシップ

- (1) フレンドシップへの出場は義務付けない。
- (2) 選手は、本競技出場選手以外の者も出場できるが、本要項 6.(1)を満たしていること。
- (3) 馬匹は、フレンドシップ I と II を通して、1 頭につき 2 回までの出場とする。
- (4) フレンドシップは、本競技とあわせて参加申込を行うこと。なお、競技進行の状況により変更・追加を認める場合がある。
- (5) 服装は、正装でなくてもよいが見苦しくない服装で、長靴および定められた乗馬競技用ヘッドギアを必ず着用すること。
- (6) 出場順は日本馬術連盟ウェブサイト（特設サイト）にて発表する。

11. 参加料

- (1) 選手参加料 1 人馬の申し込みにつき 34,000 円
 ※ 参加料の内、一つの申し込みにつき 2,000 円を任意のオリンピック協賛金とする。
- (2) 馬匹参加料 10,000 円／1 頭
- (3) フレンドシップ参加料 10,000 円／1 鞍
- (4) 振込先 **三菱 UFJ 銀行 本店**

(普通) 2427381

障害馬術本部実行委員会 公益社団法人日本馬術連盟

- ※ **2021 年から振込先が変更されましたのでご注意ください。**
- ※ **ATM やインターネットバンキング等で振込された場合の名義は、“公益社団法人日本馬術連盟”とシステム上表示される場合があります。**
- ※ 参加料の納入は、**銀行振込のみ**とする（振込以外は受け付けない）。
- ※ 一度納入した参加料はいかなる場合でも返却しない。ただし、参加料を納入後、参加できないことが判明した予備馬がいた場合と、主催者側の都合により競技を取りやめた場合は、この限りではない。

12. 申込方法、締め切り、選手の交代

- (1) 参加申込は、資格馬発表よりオンラインで受け付けし、**2024 年 8 月 13 日（火）** 到着分までとする。
- (2) 予備馬については、参加条件を満たしている馬匹と同様に、仮申込として申し込みと入金を締切日までに行うこと。なお、仮申込をした予備馬が繰り上げとならず、大会に出場できない場合は、日本馬術連盟ウェブサイトで発表し、出場できない馬匹に係わる参加料等を返金する。
- (3) 申込に不備等がある場合は、出場を認めない場合がある。
- (4) 選手が、申込締め切り後に怪我あるいは疾病などやむを得ない事情により出場できない場合、所定の手続きにより異なる選手への交代を認める。
手続きについては、日本馬術連盟ウェブサイトにて確認し、指定の様式および医師の診断書を 9 月 19 日（木）17 時までに大会実行委員会に提出すること。
なお、交代する選手と馬の組み合わせは、本要項 6.および 7.を満たしていること。

13. 宿泊

- (1) 選手および選手関係者の宿泊は各自手配すること。
- (2) 厩舎地区は禁煙とし、会場内とその周辺でのテント設営、自炊、火気の使用は認めない。
- (3) 馬付添い人の宿舎については使用できない。

14. 参加馬の入退厩

- (1) 馬匹の在厩期間は、2024 年 9 月 19 日（木）から 9 月 22 日（日）までとする。在厩期間外に入退厩を希望する場合は事前に競技会場に直接問い合わせること。
- (2) 入厩時間は、9 月 19 日午前 8 時 30 分から午後 4 時まで、20 日は午前 7 時から正午 12 時とする。申し込み時に到着予定日および到着予定時刻を入力のこと。また、入厩当日に時間外の到着となる場合についても、大会実行委員会まで事前に通知すること。
- (3) 入退厩は、大会実行委員会の指示に従って馬運車の移動を行うこと。
- (4) 参加団体は、参加馬の乗馬登録証および健康手帳を携行し、馬匹の入厩後、速やかに大会本部へ提出すること。
- (5) 競技開催中は、馬運車の移動はできない。

15. 馬糧および敷料

- (1) 馬糧は、各自が持参し、退厩の際は全て持ち帰ること。
- (2) 敷料は、木材チップのみとし、実行委員会が手配する。

16. 馬の防疫

- (1) 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。
馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明。
 - ・基礎接種として初回ワクチン接種を実施してから 21 日以上・60 日以内に 2 回目のワクチン接種を行い、その後、6 ヶ月+21 日以内に最初の補強接種を行い、それ以降は 1 年以内に継続的に補強接種を受けていなければならない。
 - ・競技場に入厩する 6 ヶ月+21 日以内に補強接種（または基礎接種の 2 回目）を受けていなければならない。ただし、競技場へ入厩する前 1 週間以内のワクチン接種は接種歴として認められない。
 - ・2008 年 3 月 31 日以前に基礎接種を完了している馬については、基礎接種の後の最初の補強接種は 1 年以内であれば可とする。

- (2) 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前 1 週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師に検査を依頼すること。
- (3) 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒すること。
- (4) 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中（3 ヶ月）の馬匹は出場できない。
- (5) 上記が守れない場合や申込書類に不備がある場合は、入厩を認めない。

17. ドーピング検査およびホースインスペクション

- (1) 本大会に参加する全ての人馬を対象として、規程に則りドーピング検査を行う予定。
- (2) 馬の管理責任者については、日本馬術連盟競技会規程第 106 条による。
- (3) 2024 年 9 月 20 日（金）にホースインスペクションを行う。対象競技、会場ならびに開始時刻等については、別途発表する。

18. 打ち合わせ会、連絡事項等

- (1) 打ち合わせ会については、別途案内を行う。
- (2) 連絡事項は、特設サイトに掲載する。また、会場内での放送にも注意すること。

19. 表彰式

- (1) 表彰式の日程は、別途発表する。
- (2) 表彰式には正装で参加すること。正当な理由なく参加しない者は入賞の資格を失う。

20. 褒賞

- (1) 第 1 競技②決勝、第 2 競技、第 3 競技について、第 10 位までを入賞とする。
第 1 位から第 3 位までの選手に賞状、メダル、厩舎掛けを贈る。
また、入賞者に馬リボンを贈る。
- (2) 前記(1)の各競技優勝者の賞典は下記による。
日本馬術連盟会長賞
日本中央競馬会賞（賞状・トロフィー）
- (3) 第 1 競技②決勝の優勝者には、地方競馬全国協会賞が贈られる。
- (4) 第 2 競技と第 3 競技における「U18」、「アマチュア」は、別途それぞれの区分で第 1 位から第 3 位までの選手に前記（1）、（2）のほかに賞状、メダル、賞杯を贈る。
- (5) 入賞した馬匹所有者に対し、飼育奨励金を支給することがある。

21. その他

- (1) 資格を誤って申し込んだ場合は出場を認めない。また、競技期間中に発見された場合は失格とし、以後実施される競技には出場できない。
- (2) 参加選手は、何らかの傷害保険に加入し、健康保険証（またはそれに代わるもの）を持参すること。
- (3) 事故のないように十分注意すること。万一の場合、応急処置は講ずるが大会実行委員会および主催者はその責を負わない。
- (4) 一般観覧者に対して事故のないよう十分注意すること。
- (5) 競技場周辺あるいは練習馬場等において事故のないよう細心の注意を払うこと。
- (6) 厩舎地区およびその周辺地区は、各参加団体の自己責任による自主管理とする。貴重品の管理には十分注意すること。
- (7) 施設を破損させた場合は速やかに大会実行委員会に報告すること。
- (8) 厩舎地区およびその周辺は火気厳禁とする。
- (9) 清掃は各団体で協力して行い、ゴミは各団体で持ち帰ること。

- (10) 競技会場が定める遵守事項および打ち合わせ会における注意事項を厳守すること。
- (11) 一般車および馬運車の駐車は、大会実行委員会の指示に従うこと。
- (12) 大会実行委員会からの注意勧告に対して、改善の見られない団体に対しては失格とする場合がある。
- (13) 本大会の実施種目は、日本馬術連盟のランキングポイントの対象種目としない。
- (14) 人や馬に関わる各種感染症の拡大等により大会日程が変更となる場合がある。
- (15) 当連盟、および当連盟が許可した報道機関または提携事業者が撮影する映像（写真・動画）が、放映およびインターネット配信を含む各種媒体に掲載されることがある。
- (16) 当連盟が許可した写真事業者によって撮影された写真が「参加者向け写真販売サービス」で販売されることがある。これらの肖像権に関する事項は、本大会にエントリーした時点で、上記取り扱いに関して承諾したものとする。
- (17) 本大会における競技またはインスペクション等競技に関連して生じる肖像権は、すべて当連盟に帰属する。